

令和4年度 島田市立六合東小学校 グランドデザイン

島田市の教育方針

夢育・地育
豊かな心・確かな学力・健康な体
信頼される学校づくり

- ・自己選択・決定と価値付けでの自立心育成
- ・単元ストーリーを意識した授業デザイン
- ・小中連携 地域資源の積極的な活用
- ・特別支援教育の充実 食育と給食の充実
- ・教育環境の整備 (ICT・環境)



授業の中に、生活の中に、行事の中に、
育てたい資質・能力を培う時間と場を
設定していきます。

達成へのプロセスを、
より迅速・柔軟に見直し、
実行します。



仲間づくり部

課題を見付け、話し合い、
みんなで取り組む東っ子
～「トライ&エラー、&トライ」の過程を大切にしたい特別活動～

【学級活動】

- ・創意工夫のある係活動
- ・学級会で課題発見の目を育む

・学級や学校によさや課題を見付けることができた。【90%】
・学級や学校をより良くするために、自分たちで話し合い、解決しようとした。【95%】

【委員会活動・行事】

- ・児童会本部が学校全体の課題を見付け解決する
- ・委員会の当番活動と創意工夫のある活動
- ・子どもがオーナーシップを抱く行事内容

【教師の役割】

- ・意図的に場を設定する
- ・トライする方向性を示す
- ・見守り、価値付ける



学校教育目標

やさしく 強く 自分らしく

重点目標

すき×とくい×だいじ＝発見！あたらしい自分

学びづくり部

自ら学び、仲間と考えを深め合う子

～子どもが意欲と目的意識をもてるストーリーのある単元づくり～

【教師の手立て】

- ・付けたい資質・能力の明確化（教材研究、実態把握）
- ・学習問題（課題）の吟味
- ・展開の仕方の工夫
- ・資質・能力を身に付けるための工夫
- ・単元終盤の課題設定（魅力的かつ付けたい資質・能力との一致）
- ・子どもとの見通しの共有

・自分の持った課題に対して、最後まで考えぬくことができた。【87%】
・自分の課題を解決するために、仲間と話し合ったり、一緒に考えたりすることができた。【87%】

【教師の心構え】

- ◆はじめに子どもありき
- ・子どもは有能である、良くなりたいたいと思っている
- ◆授業観の転換
- ・教師はファシリテーター、「授業はみんなで創るもの」



子ども理解（日常적인見取り・アセスの活用）・自己肯定感の醸成

「居場所」と「絆」のある温かな学級・学年づくり

県教育振興基本計画

有徳の人づくり
社会に開かれた教育課程

生きる力の3本柱

- ・生きて働く知識・技能の習得
- ・思考力・判断力・表現力等の育成
- ・学びに向かう力・人間性等を養う「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立、GIGAスクールの推進



目標・育てたい資質・能力を明確にし、確実な達成に向けて教育活動を展開します。

全ての教育活動、諸問題に組織で対応します。

チーム
六東



自己指導能力づくり部

しなやかに乗り越えていく力のある子

【しなやかに乗り越えていく力(自己調整力)の育成】

◇「レジリエンス」「ソーシャルスキル」「自尊感情」を育てる

【東っ子マナーへの取組】

- <3つの自慢>◇あいさつ、せいとん、時を守る
- <3つの約束>◇さん・くん・名札、集中、静かに歩く

- ・自分にはよいところがある。【85%】
- ・困ったときは誰かに相談するなど、解決する方法がある。【85%】
- ・気持ちのよい挨拶ができる。【90%】

【安心・安全な居場所尾を目指して】

- ・どの子にも居場所のある学級・学年・学校
- ・積極的な認知、迅速で邸内な初期対応
- ・報告・連絡・相談の徹底
- ・様々な機関と連携した校内の諸問題への対応



保護者や地域と育てたい子ども像を共有し、
連携を深めます。
(学校運営協議会、保護者面談・懇談会、学校HP)



地域の人と関わる場・地域について学ぶ場・
学校で学んだことを試す場をつくります。

